

報かがわ

発行 香川自治会広報委員会
 香川の人口 11,568名
 男性 5,782名
 女性 5,786名
 (2002.3.1現在)
 印刷所 (有)スエカネ印

◆新組長会開催◆ 14・15年度新評議員決まる

一月二十日(日)新組長会が自治会館で開催されました。各町内毎に組長さんの仕事について説明があつた後評議員の選出が行なわれ次のように決まりました。

- ◎第一町内会
 - A野中末春 13組 2
 - B八島昌平 7組
 - C野畑フヨ子 32組
 - D葭田弘尚 3組 1
 - E山崎良雄 21組 2
 - F石井淳一 26組 1
- ◎第二町内会
 - A青木信男 1組 2
 - A高橋 猛 3組
 - A佐藤 渡 6組 4
 - B長嶋憲治 29組 2
 - B中村六一 17組 2
 - C亀井善彦 31組 1
 - C郡司政子 38組 2
 - C西山佳孝 28組
 - D内田 誠 45組
 - D宮元重則 51組 1
- ◎第三町内会
 - A脇 孝 1組 3
 - B北川尚男 24組 5
 - C小松隆雄 31組 7
 - D鐘ヶ江一広 27組 1
 - E小原八州子 18組
 - F藤田恒一 4組 3
 - G桑子和行 5組 2
- ◎第四町内会
 - A北畑光久 3組 5
 - A榎本正明 7組 1
 - B菱科光顕 15組
 - B石沢六男 22組 3
 - C鎌田貞一 26組 1
 - C石嶋一男 36組 4
 - D曾倉正二 38組 3
 - D井水芳雄 43組

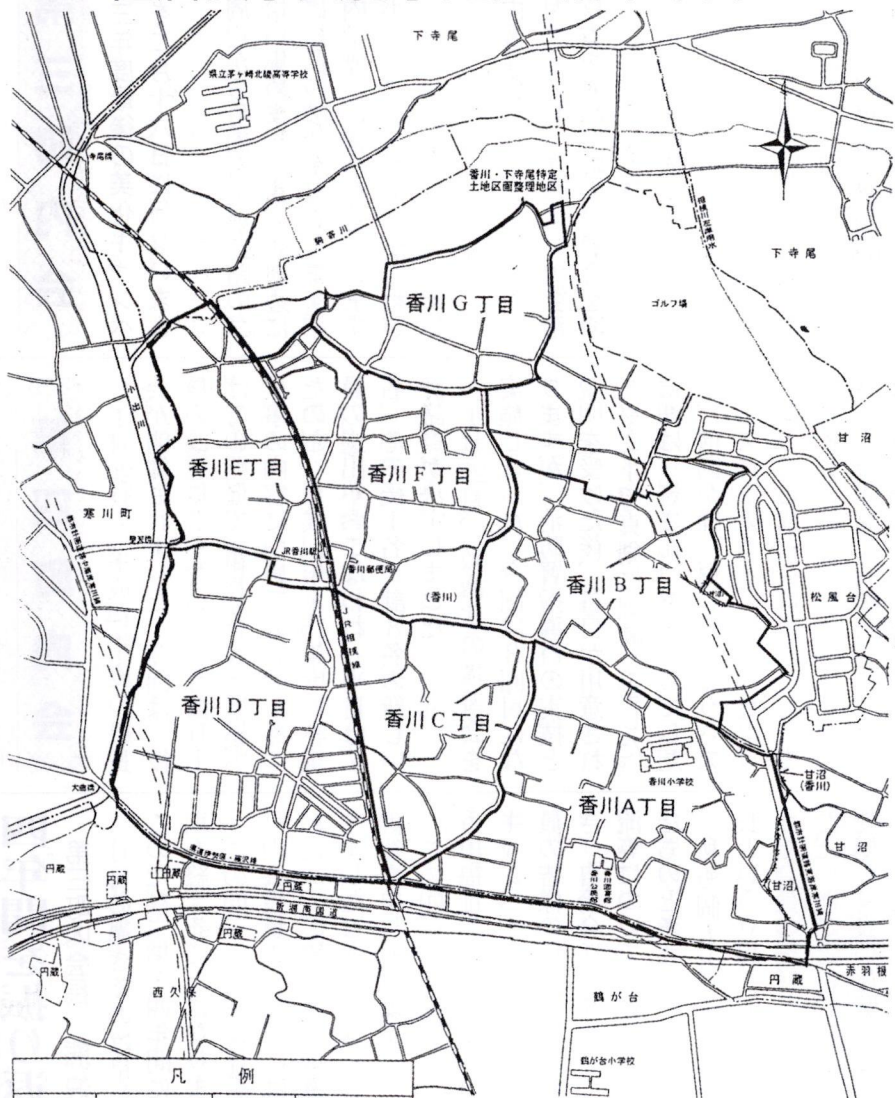
住居表示説明会 今秋に 実施の予定

今迄も何回かとりあげましたが、もう一度住居表示とはなにかという事からふりかえってみます。

現在の住所は、土地の地番を使つていて、番号が飛んでいたり、同じ地番に多くの家が建つていたり、非常にわかりにくくなつていきます。

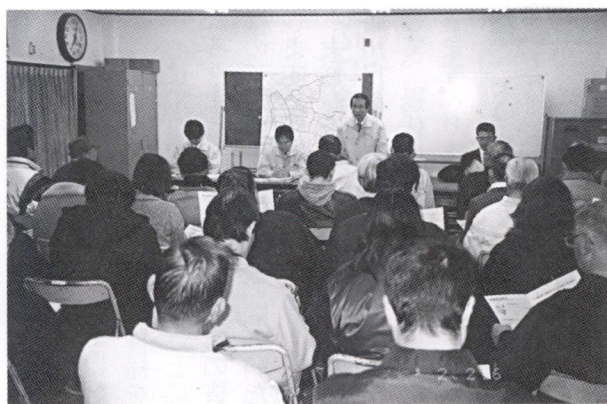
- ①町の大きさを整え、境界線をわかりやすいもので区切り、同時に町の名前も整理し、町全体をすっきりしたものとする。
- ②土地の番号である番地の使用に

住居表示実施予定区域図 (案)



替えて、建物に対して一定の基準で新しい番号をつける。という趣旨で住所を決める仕組みです。香川地区は、ここ数年住宅建設が進み、世帯・人口共急激な増加をして来ました。従つて従来の地番では非常にわかりにくくなつて来ています。そこで、茅ヶ崎市が香川地区に對し、住居表示整備事業を進めるに當り、住民の意見を聞くための「住居表示検討委員会」が平成11年末に設置されました。それ以来今年2月迄に7回の検討委員会が開催されました。

それによりますと、今回住居表示を行う区域は、西側は寒川町との市境、南側は大山街道、北側は区画整理地域との境界、東側は東海岸寒川線で線引したいが、甘沼との出入地区の調整がついていない。この点は3月にははっきりさせたい。住居表示の表し方については、香川〇丁目〇番〇号となる。同番地を生じないようにするが、皆無にはできないので、その辺は行政に一任して欲しい。今後、住居表示審議会を4月5月に設置し6月と9月の議会で審議し、10月告示の手続となる。従つて、予定通り進めば10月に実施説明会を開き、11月5日から実施したい。それに伴い、証明書は一世帯当り5枚、住居表示連絡の葉書は50枚渡される、足りない分は年賀状等で補つて下さいとのことでした。



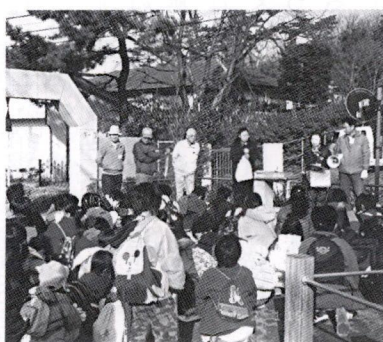
住居表示説明会(自治会館)

尚住居表示についてのお問合せは茅ヶ崎市都市部都市計画課
 ○四六七・八二一・一一一
 (内線二五〇一・二五〇二)

地域ふれあいの日 美化活動

毎年行なわれている「地域ふれあいの日美化活動」が今年は一月十九日(土)午前九時より各地域に集合して実施された。

鶴が台中学校一年、二年生、鶴が台小学校児童、各自治会より参加し、ゴミの分別をしながら、団地、公園、各町内を廻つた。



開始前の説明

鶴が台推進協、香川推進協、鶴が台中学校保護者会、各自治会の協力により、毎年「トン汁」を作り、ゴミ拾いが終つて暖かいトン汁を3杯もおかわりしている生徒がいて「ありがとう」の一言が協力する地域の方々の心をなごませてくれました。PTAや各自治会の役員や、保護者会の役員ばかりでなく、一般の地域の方々にも「自分の地域をきれいにしよう」という意識と協力でもつて多勢の人が参加してほしいと思ひました。

伝達員交代

学校の校長先生はじめ、地域の皆様、生徒、児童の皆様達お疲れさまでした。

第三町内九一二組の伝達員金森四郎さんより、第三町内三二三組 TEL(57)7730 安藤弘子さんに交代しました。宜しくお願いします。

各町内会ニュース

第一町内会

来年度は、香川自治会役員改選の年となっていますので、当町内会に於いても、次期役員を選考に入りました。

一月二十日に次年度組長になる方の組長会が開催され、次期役員を決める評議員の選出がありました。評議員は第一町内会を、A・B・C・D・E・Fの六つの地域に分け、各地区から一名計六名選出されました。

- A・野中 末男さん 十三二組
- B・八島 昌平さん 七組
- C・野畑フヨ子さん 三十二組
- D・葭田 弘尚さん 三十一組
- E・山崎 良雄さん 三十一二組
- F・石井 淳一さん 二六一組

二月三日、第一回評議員会を開催、次期会長・副会長・総務・会計の人選に入りました。

二月八日に、第二回評議員会を開催し、次期町内会四役の承認があり、次の方々に決定しました。

町内会長 平手 篤子さん
副会長 渡利 升秋さん
総務 入沢 昭一さん
会計 吉沢 治好さん

又その他の委員会の委員も、二月末(現時点)で、数名を残すのみで、ほとんど決まりました。

三月に入り、次年度活動方針が決まるものと思われまます。

先号でお知らせしましたが、当町内防災倉庫の移転に付き、自治会長が市と折衝の結果、市営住宅、二号棟、四号棟の間の奥、三号棟の前あたりと決まった様です。一寸以前より狭く、使用勝手も悪い様ですが止むを得ません。三月中に移動する予定です。

第二町内会

◎1月20日には、平成14年度の新組長会が行われ、組長の仕事の説明の後、新評議員が選出されました。A地区3名、B地区2名、C地区3名、D地区2名。◎1月23日町内三役会◎1月29日町内役員会が続いて行われ、次期町内役員人事について話し合った結果、公募方法を取り入れ用紙(自薦他薦)の配布を行った。◎2月3日は、体育振興会主催の卓球大会が早朝8時30分より香川小学校体育館で行われ、我が町内は奮闘し昨年に引続き3位の成績を残しました。

◎2月12日は役員公募の結果報告等)町内役員会が行われ、次期役員人事の詰めを行った。◎2月17日は、自治会ふれあい委員会のボウリング大会が寒川セントラルボウルに於いて開催され、第二町内会から多数の参加者がありました。

◎2月19日は今年度最後の防犯パトロール(鶴が台中学通学路関連)が南公園に午後5時集合し行われ、町内役員10名が参加されました。途中市営住宅近から公民館方面と香川小学校方面の2班に別れ巡回し、鶴が台交番前で合流し交番表敬訪問の後、鶴が台中学校を訪問し、廣川教頭と挨拶を交わした。今後の連絡プレートの端緒となれば子供達にとって幸いである。◎2月22日には、次期町内会役員22名を総務委員長に報告。◎3月8日地域美化清掃を朝9時より行い、午後6時より今期反省会を行った。

◎3月17日町内会新旧役員会合同会議を15時〜17時まで行った。

◎3月その他の予定

△年度事業、決算報告書作成。

△次年度事業計画、予算案作成。

第三町内会

◎十三年度最後の美化キャンペーンを二月十六日に行ないました。

駅周辺から町内会主要道路のゴミを拾い集めました。駅周辺には特に煙草の吸殻が目立ちます。車内禁煙の影響かなと思います。が、小さなゴミの様ですがこれが意外に目立つものだと思います。

◎町内役員会

二月二十四日、年度内町内会活動の反省を兼ねて町内役員会を開催しました。また三月二十四日も町内役員会の開催を予定し、一年間の締めくくりをすることにしています。

◎次期役員選出が行なわれま

一月に十四年度の組長さんの会議で、七名(従来は六名)の評議員を選出していただきましたが、この新しい評議員さんによって、十四年度から十五年度の二年間にわたる町内会役員を選出していたことができました。

評議員七名を含めて二十六名の町内会役員が決まりましたが、前年に引き続き役員(役職は変わった人もあります)が十四名、新規が十二名です。

役員の交替は三月末になります。が、会員皆様のvarietyないご支援ご協力をお願いします。

◎組長さんの引継ぎは三月末で!

十三年度は三月末で終わります。十四年度の組長さんとの引継ぎは三月末でそれぞれ行なうて下さい。

一年間自治会・町内会活動に精力的に取り組んでいただきましたことを改めてお礼申し上げます。

第四町内会

1月20日、平成14年度の組長会が開催されました。今回は、役員改選にともない一ヶ月繰り上げての開催で、組長としての役割、仕事の内容についての説明があったのち、平成14年・15年度の評議員の選出がおこなわれ、当日は7名、その後1名、計8名の新しい評議員が決定しました。

1月27日、救命法の講習会を実施しました。今回は3回目になります。消防署指導員の実技と説明を受けた後、各自が用意されたタミーで真剣に訓練しました。

最初は、皆さん戸惑いがちでしたが、何回か繰り返しているうちにスムーズに出来るようになったようです。この講習会は災害時だけでなく突然に傷病者が発生した場合、十分観察し判断をして、適切な手順に従って手当を行う大事な訓練でした。

2月10日と14日の両日、町内新評議員会が開催され、次年度町内役員についての選考が行われました。その結果、10名の現役員が留任、11名の新役員を選出する事となり、その対策が協議されました。

2月17日、県総合防災センターと宮ヶ瀬ダム視察研修会を実施しました。午前中は宮ヶ瀬ダムの構造・規模・役割等についての映画とガイド嬢の説明を受け、水とエネルギー館、ダムを見学。午後は防災センターに於て防災映画を視聴。体験コーナーでは、地震・初期消火・風水害・煙避難・通報等の模擬体験をして参りました。

犬の「糞公害」は迷惑だけど、それにも増して近隣の被害甚大な事は、犬の「無駄吠え」です。「ワンワン」吠える事は犬にとっては仕事かもしれませんが、安眠妨害をされた方には騒音でしかありません。愛犬が皆からも愛されるように、飼い主さんは十分に管理・躾を心がけましょう。



四年間を振り返って

第三町内会長 熊沢勝司

月日の過ぎるのは早いもので、このたび二期・四年間にわたる任期を終えることになりました。

この間、会員の皆様をはじめ、町内会役員の皆様方には多方面にわたってご協力・ご指導をいただきましたことにつきまして、厚く御礼を申し上げます。

この四年間を振り返りますと、香川福祉ふれあい祭りや町内美化キャンペーン等の行事を通じ、会員の皆様の積極的な参加をいただき、自治会活動を通じての会員交流等について一定の取組みができたものと考えております。

私も個人として、第三町内会長という立場を通じて、世代を超えた会員の皆様と懇意にさせていただいたことにつきましては、大変嬉しく良い体験をさせていただきました。

任期中に取り組みました香川駅前交番設置、香川地区住居表示作業等の諸課題につきましては、行政側との問題もあり、成果が現れなかったところもありましたが、引き続き後任の役員の皆様を中心に取り組んでいただくことにならと思われまますので、会員の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

末筆ながら、皆様のご健康と香川自治会の発展を祈念いたしまして、退任の挨拶とさせていただきます。

日常生活の中で多くの嫌な事が目につきます。ストレスの無い、気持ちの良い生活環境は全ての住民が望むところです。整然とした街の景観、住む人の心が和みます。初夏が近くなりますと、燕が飛来します。せつせと泥で巣作りをし、雛を育てます。家の人は常に落下物を清掃し、他の人に嫌な思いをさせません。雛のおしゃべりがとても賑やかです。

誰もがそつと見守っています。「ウルセエンダヨ」と巣を壊す人はいません。そこには和やかな平和との共存があります。

清潔との共存、香川の住民の全てが等しく望むところです。「街を美しく」全員の参加で行動をしましょう。基本は四つ「整理・整頓・清潔・躾」です。街には吸殻のポイ捨て、ガムの吐き捨て、缶、そして自転車の放置、はたまた水道路には乗用車です。無造作にモノを捨てる習慣が抵抗なく身に染みついていきます。今すぐに、悪い習慣から脱却しましょう。歩み遅くとも、休まざれば至る。一人の百歩よりも、百人の一步を大切にしましょう。

香川は美しい。清潔だ。感動した。と言われなくてはなりません。〇〇活動、〇〇キャンペーンは言われてから始めるもの。まず、自分が率先して行うことが基本です。

「やろう」じゃないか!全員で!結果を楽しみにしましょう。香川駅の北と南にある「駐輪場」やがては必ずや、綺麗な整然とした姿になるは必定。皆さん、そうですね。



日常生活の中で多くの嫌な事が目につきます。ストレスの無い、気持ちの良い生活環境は全ての住民が望むところです。整然とした街の景観、住む人の心が和みます。初夏が近くなりますと、燕が飛来します。せつせと泥で巣作りをし、雛を育てます。家の人は常に落下物を清掃し、他の人に嫌な思いをさせません。雛のおしゃべりがとても賑やかです。

誰もがそつと見守っています。「ウルセエンダヨ」と巣を壊す人はいません。そこには和やかな平和との共存があります。

清潔との共存、香川の住民の全てが等しく望むところです。「街を美しく」全員の参加で行動をしましょう。基本は四つ「整理・整頓・清潔・躾」です。街には吸殻のポイ捨て、ガムの吐き捨て、缶、そして自転車の放置、はたまた水道路には乗用車です。無造作にモノを捨てる習慣が抵抗なく身に染みついていきます。今すぐに、悪い習慣から脱却しましょう。歩み遅くとも、休まざれば至る。一人の百歩よりも、百人の一步を大切にしましょう。

香川は美しい。清潔だ。感動した。と言われなくてはなりません。〇〇活動、〇〇キャンペーンは言われてから始めるもの。まず、自分が率先して行うことが基本です。

「やろう」じゃないか!全員で!結果を楽しみにしましょう。香川駅の北と南にある「駐輪場」やがては必ずや、綺麗な整然とした姿になるは必定。皆さん、そうですね。

香川のまちづくりの動き

総務委員長
吉田弘司

平成12年の春、添田高明茅ヶ崎市長は香川駅周辺地域を住民参加型で、茅ヶ崎市北部の活力創出拠点とするの方針を打ち出した。このことを受けて、香川のまちづくりは動き始めた。そして平成13年度に自治会は役員や住民の皆さんの協力を得て、三回にわたって実際にまちを歩いて問題点を収集しました。この成果は、まちづくり瓦はん創刊号(二〇〇一年一月号)に示されているところです。

平成13年度になって、若干の迂余曲折はありましたが、住民の皆からの公募や自治会の推薦によって委員を選び、通称まちづくり検討会が動き出し、昨年10月から今日迄の間、5回に亘って熱心な討議が続けられました。委員は20名ですが、ご指導をいただいた香川市の都市工学を専門とされている横浜国大の高見沢実先生をはじめ、市の担当者(都市政策課)とコンサルタント会社の方が加わって、官学民の三位一体の強力地盤で会が進められています。

スタート時は、正直いって、暗い大海原に小舟を漕ぎ出すような心境で、大きな不安を抱いていました。回を重ねるにつれて、皆さんの積極的な言動に助けられて順調に推移し、最近では頼もしい感慨すら感じられるようになりました。何しろ、平日の午後7時から9時の会合にもかかわらず大方のメンバーが揃いますので、会場はいつも熱気がみなぎり、活発な意見の飛び交う場となります。初顔合せでそれぞれがまちづくりについての想いを披歴して半年、ようやく次の4つに集約した目標設定を共有する迄に至りました。

①緑の豊かな自然の確保、②安全快適な道路環境、③ふれあいの育める都市環境、④これらを住民・行政一体で押し進める、というものです。

14年度は、これに香川らしさのスパイスを加え、独自の味付けをして、それぞれの目標についての具体的な提案に至るたまたま作りに踏込んで検討を進めていくことになりましょうし、たゆまぬ努力を積重ねて香川のまちの将来像を求めて発展していくことでしょう。

現在、直面している課題もありますが、長期的な視野に立って、全体的な中で妙手を模索して打開を図っては如何でしょうか。今回行政と住民、が同じテーブルにつき、同じ目線で将来像を考え、作

香川駅前地域福祉サービスの拠点

社会福祉法人 湘南福祉センター下宿屋 ホーム長 牧野賢一

香川の駅前に、高齢者のミニデイサービスと知的障害者のグループが地域の皆様のご理解、ご支援によりオープンします。これまでの社会福祉は、必要な時に必要な支援がなかなか受けられず、目の粗い網ですくい上げるようなものでした。平成15年からの社会福祉の改革は、それぞれの暮らしを尊重し、地域での総合的な支援を行うことをめざしております。しかしながら、地域で支えるネットワークづくりはこれからの大きな課題です。

そうした中、坂田晴信様(香川1210)のご理解、ご支援により、坂田様ご自宅の隣接地に、6年前から在宅福祉活動をしているボランティア香川(坂田弘子会長)と、5年前から香川で知的障

つていくことは大きな意義があると思っております。どうぞ、皆さん方の暖かいご支援をお願いいたします次第です。

二ノスポーツフェスティバル 体育振興会

2月24日(日)に茅ヶ崎市体育振興会主催の第5回地区別親善ユーススポーツフェスティバルが市の総合体育館に於いて開催されました。香川地区体育振興会も参加し「ユニホック」は男女1チームずつ参加しましたが残念なことに勝利は得られませんでした。「ベタUNK」の方は1戦目は松林に10対8で勝ち、2戦目は鶴が台B地区と対戦して11対7で勝ち進み鶴峯地区とは不戦勝となり決勝戦では小出と対戦して13対0で勝ちました。日頃の練習が実を結び見事優勝しました。

震度5の地震を疑似体験

広報
鈴木 木

災いは、いつどこで発生するか誰にも分かりません。特に天災ともなればなすすべもありません。そんな時少しでも体験していれば、慌てることなく対処できるのではないのでしょうか。

2月17日に第四町内会主催による神奈川総合防災センター(厚木市)と宮が瀬ダムの見学会に初めて参加させていただきました。特に印象的であった防災センターでは、初めに阪神淡路大震災のドキュメント映像が放映され、当時被災された人々が最初に困ったこと何であったか?と言うことでした。それは①ガラスの破片が散乱しとても素足では歩けなかったこと。②倒壊した家屋の中に多くの人が閉じこめられたが、素手での救助には限界があったこと。③全てのライフラインが止まったことなどでした。そこでの助言は①懐中電灯を忘れないこと。②履き物を必ず履くこと。③ボールを準備しておくこと。④最低3日分の食料と水を持ち出しやすい場所に保管しておくことなどでした。

一方、災害の体験コーナーでは①震度5の地震の揺れを体験し立っているのがやつとの中でも、避難口の確保と火の始末が最優先。②風速30mの風水害体験。当日は風のみでしたが、時速100kmの車の中から顔を出しているのと同じ風圧。立っているのがやつとで呼吸するの困難でした。③地下を想定した場所での煙避難体験。誘導灯が見えにくくなり、迷路のような場所ではパニック状態。頭を床から30cm位まで下げないと呼吸困難になりかねない。④消火器による火災の初期消火体験。消火器の放水時間は僅か15秒間。的確

に火元に向けることがポイント。など、ごく当たり前の事のようにですが、「聞く」とやるでは大違い。実際に体験してみると周りを見る目が変わってききました。皆さんも機会がありましたら、ぜひ一度体験されることをお勧めします。

ふれあいボウリング大会



二月十七日(日) 寒川セントラルボウルに於いて恒例のふれあい委員会主催ボウリング大会が開催されました。心配していた天候にも恵まれ今年は前年に比べて参加者が少なく大人、子供で六五名でしたが盛り上りは盛大でした。成績結果は左記の通りです。

- (子供の部)
- 一位 宮元健太君 252点
 - 二位 宮元大輝君 202点
 - 三位 加藤大樹君 199点
- (一般男子の部)
- 一位 宮元重則さん 377点
 - 二位 綿引和男さん 348点
 - 三位 伊藤素明さん 323点
- (一般女子の部)
- 一位 小澤久子さん 297点
 - 二位 鈴木明子さん 287点
 - 三位 斉藤静子さん 244点

混声合唱団員本渡紫

早河明子先生(国立音大卒、オペラ歌手)のすばらしい感性と明るさに引かれて待望の混声合唱団誕生

香川で四月から混声合唱を始めることになりました。香川で混声合唱をやりたいと言いますが、だいたい以前からあったのですが、このたび実現の運びとなりました。混声の織成すハーモニーに憧れいつしかその夢をとの思いが今回成立するまでになりました。

ジャンルを問わない選曲、初めての方でも歌える童謡、唱歌から歌っていきなさいと思っております。なしにしろお忙しい早河先生なので同じ指導法の林紀子先生とお二人で交互に来て頂くことになりました。

若さ溢れる先生のもとで一緒に歌いませんか、年令や合唱経験の有無を問わずお電話をお待ちしております。(特に男性の方大歓迎)入会金無し 会費 月額2,500円 練習日 毎月2回第2・第4土曜日 午前10時~12時 場所 聖恵幼稚園・香川駅より徒歩5分(近くに駐車場あり) 連絡先 〇四六七七八六 本渡紫(初顔合せ) 皆さんで春の歌を唄います。

卓球大会の結果

二月三日(日) 雨天の中、各町内対抗卓球大会が香川小学校体育館に於いて開催されました。選手の方々の熱戦に寒さも吹き飛びました。お疲れさまでした。結果は左記の通りです。

優勝 第四町内会

準優勝 甘沼

三位 第二町内会

四位 第三町内会

五位 松風台

六位 第一町内会

香川の古い地名

私達の住む香川は今、区画整理や道路新設、新町名表示へと大きな変化の時を迎えています。景色の移り変わりと共に、古来より伝わる地名もいつしか使われることなく、忘れ去られていってしまうのでしょうか。そこで古い地名をたどる事で、古の香川に触れてみたいと思います。

間門「まかど」七堂伽藍という寺の大門(正門)が建っていた。変電所の信号から向原(むけえばら)に至るあたり一帯。七面堂「どうにわ」同寺の庭の部分にあたる。

殿内「とのうち」香川氏や本間氏の御殿があったと思われる。北町「きたたちょう」熊澤酒造付近一帯。

三枚田「さんめえだ」現在のチサン団地一帯の水田。

閑居山「かんきよやま」観景山と



も呼んでいたらしい。ここから眺める富士山は素晴らしかった。

稚児の前「ちごのまえ」稚児の舞とも呼ばれた。玄瑠寺の祭りの時に、稚児行列が通り、自治会館あたりで舞を踊ったらしい。

小屋の原 明治末期までいわゆるホームレスの親子が小屋を作って住んでいたのだから呼ばれた。

中橋 スリーエフ横から閑居山へ行く途中の小さな橋。

七面堂「しちめんどう」浄心寺のこと。山の上であり「七面さん」と呼ばれた。

山王山 山王社があった。

吾妻山「あずらやま」第一青少年広場一帯は昭和三十四年頃までずっと山であった。

池田「いけだ」昔この一帯は池の

連翹に降りて明るくなりし雨 榛の花上ゆく雲のゆるやかに

これは句姿、心ともに可成り完成された一句です。「上ゆく雲に」やや類想はありますが構いません。「ゆるやかに」が正に春の雲の動き。枝々に毛虫のように垂れ咲く榛の花の影が見えて、懐かしい一句です。

青山 淳子

大空に彼岸桜や坂の街 店先にははらう透ける干鰯

中七を逆にして「透けるはらう」としますと、この一句の氣息が落ち着きます。「透ける」の「る」が不安定なのです。「干鰯」を上と切り離すことで日差も「はらう」もよく見えて来ます。

藤村 球子

顎引いて昔女の春鏡

よくな田であった。寺下「てらした」玄瑠寺の北側。お羽黒様「おはぐるさま」シヨコ一ハイツのあたりに、羽黒神社を勧進して祀ってあった。塚と五輪塔があり、お参りする歯痛が引くと言われていた。納豆箱「なつとばこ」昔から清水が湧いており、田に水を引いていたらしい。

上諏訪「かみのすわ」昔、諏訪神社は上・下あったが、昭和三年に合祀された。「上諏訪神社跡」の石碑が建っている。

七畝割「ななせわり・よせわり」畑の耕地面積からこう呼ばれた。

川入り「かわいり」駒寄川が小出川に合流する手前の地域。砂流し「すながし」小出川の少し手前で、駒寄川から流れてきた砂がよく溜まったのでこう呼ばれた。

山本 洋

田の神を山に返して梅ひらく

中七までの内容が逆のようです。田の神の山降りる日や」と直して頂きました。田の神は秋から冬に山に上り春には田に戻って来るのです。だから「梅ひらく」がよく利いてくるのです。

俳句 茅花会

小林 鱒一選

ごわごわと乾く作業衣冴え返る 春寒や土の乾きし菖蒲沼

「沼」はどとも大き過ぎてや や不気味。「池」で充分ではないでしょうか。春さきになつて池の水も減り、底の泥や土が顔を出し、それも乾いて見えるのです。春寒の風と日差が感じられます。

鈴木光枝

春寒や猫門柱にうづくまる 落の臺思ひ思ひの日向あり

雨宮 俊平

鯉の尾のしたたか叩く春の水 豆撒きの闇より還る父の声

後藤 幸香

独り居の二病息災梅咲きぬ パン屑をついばむ雀春隣

長島 久江

日脚伸ぶ杜に子の声犬の声 春月のをせて社の大櫓

田辺 美津枝

路地うらを歩くたのみみ黄水仙 暖かや一人二人と縁先に

湯川 章一

ぼさ髪の奥に目のあり冬帽子 馬の眼のやさしく光る春隣

選者 吟

頸なしのたんぼぼに遇ふ風岬 (連絡先 長島久江 ☎5765二五)

香川にも見事な 枝垂れ梅



先月二月二十日午後香川駅から寒川の大曲に向う道沿いに、第三町内一組に在住の広い畑の地主様の坂田繁二さん宅の見事な「枝垂れ梅」に思わずシャッターを押ししました。

樹齢何年経っているのかと奥

様にお聞きしたところ、三十年だとお答えになりました。息子さんの盛治ご夫妻の結婚記念日に植えられたとのこと、これから益々大きくなる「枝垂れ梅」をご紹介します。たくて取材してみました。

曾我の梅園・熱海の梅園もありますが、地元の梅もぜひご覧ください。これから桜も満開になる準備をしていることでしょうか。香川駅から北側の「湘南地ビール」手前岡本昭夫さん宅の桜も、香川の桜もお花見の季節になります。お楽しみください。

(水澤)

お詫び

一月号において訃報の箇所に第三町内会6組柳川治郎様、第三町内会30-1組亀井幸夫様が記載もれとなりましたことを心より深くお詫び申し上げます。

訃報 (平成14年3月9日現在)

柳川 治郎様	88才	11月14日
亀井 幸夫様	74才	11月25日
石井 弘様	68才	1月13日
川崎 茂子様	88才	4月3日
小泉 裕明様	81才	1月19日
伊東 イト様	90才	1月25日
美沢 栄様	67才	3月29日
藤沢 英治様	63才	1月31日
新倉 カツ様	97才	2月9日
飯田 清正様	87才	2月12日
三橋 長正様	75才	2月16日
藤井 清一様	51才	2月21日
畑島 武夫様	80才	2月24日
佐藤喜一郎様	53才	2月27日
菅野 長橋様	68才	3月7日
菅野 第二町内会	1-3組	

編集後記

新旧メンバーでスタートした広報委員会も三月で最後の発行になりました。メンバーの知恵を絞った企画・編集・校正には途中つまずいたり、励まし合ったり、会員の皆様に助けられたりしながら楽しい委員会を過ごして参りました。自治会の行事の度にカメラを持って走ったり、文化祭で写真を展示したことも今では懐かしい思い出となりました。地域のイベントは香川の町を明るくする楽しいまちづくりの基本のような気がします。二年間ありがとうございました。